

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	公園緑地課
職	次長兼課長
氏名	丸山 隆史

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
<ul style="list-style-type: none"> ・快適で潤いのある都市空間とするために、都市及び近郊の緑の保全と、市街地及び周辺部の緑化を推進する。 ・県民の健康で生き生きとした暮らしを支えるために、都市公園の整備を推進し、適正な管理運営を行う。 ・都心に風格と賑わいをもたらすために、兼六園周辺文化の森の整備と適正な管理運営を行う。 	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか
<ol style="list-style-type: none"> ① 県民ニーズに対応した都市公園の整備を、県、市町の役割分担にもとづき促進する。 また、都市公園が安全で快適な場所として、多くの県民に利用されるよう、適正な管理運営に努める。 ② 特別名勝兼六園を文化財庭園として適切に保全し、次世代に継承する。 ③ 多くの歴史的遺産や文化施設が集積する兼六園周辺文化の森の整備を進め、都心に風格と賑わいをもたらす。 	

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
① 県営5公園の年間入園者数 ※1	1,109 千人	H22 年度	(増加)		施設整備の促進、管理運営の充実により利用促進を図る
②、③ 兼六園・金沢城公園の年間入園者数	2,685 千人	H22 年度	3,000 千人	H27 年度	現況の入園者数に新ほっと石川観光プランの観光入り込み客数の増加率を見込んで算出

※1: 県営5公園=木場潟公園・栗津公園・北部公園・奥卯辰山健民公園・健民海浜公園



23年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
① 県営公園の整備促進	本多の森公園、白山ろくテーマパーク、能登歴史公園、犀川緑地、奥卯辰山健民公園の整備を着実に進める。
① 県営公園の利活用の推進	指定管理者制度の運用面での課題整理や指定管理者の管理実績の評価に取り組み、公園の管理水準の向上及び公園利用の拡大に努める。
③ 金沢城公園の整備促進	金沢城公園第2期整備計画に基づき、橋爪門や玉泉院丸跡での復元整備を進める。